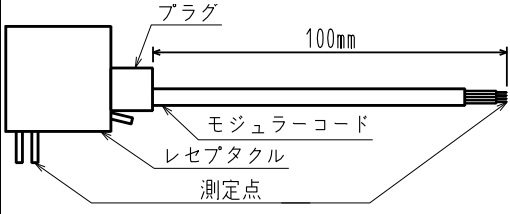


適用規格		TIA/EIA-568-B.2.10 CAT5e, CAT6(ベーシック・リンク)				
定格	使用温度範囲	1 > -25 °C ~ 60 °C	保存温度範囲	-25 °C ~ 60 °C		
	電圧	AC 125 V		使用湿度範囲	95 %以下	
	電流	1 A		適合ケーブル	AWG# 24 ~ AWG# 27	
性能						
	項目	試験方法	規格	QT	AT	
構造	外觀,構造,仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電氣的性能	接触抵抗	100 mA(DC OR 1000 Hz, AC)で測定する。  (コネクタ形状は一例を示す)	50 mΩ以下	○	○	
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上	○	○	
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○	
	近端漏話減衰量	100 MHzでの各ペア間の特性を測定する。 0.5 mパッチコードで試験する。	35.28 dB以上	○	—	
機械的性能	繰り返し動作	750 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐振性	周波数 10 → 55 → 10 Hz, 片振幅 0.75 mm 毎分 1 オクターブを 1 サイクルとして、 3 方向各 10 サイクル試験する。	① 5 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。⚠		○	—	
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 500 時間放置する。	①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1 MΩ以上(高湿時) 10 MΩ以上(乾燥時) ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -55±3 → 5~35 → 85±2 → 5~35 °C 時間 30 → 5以内 → 30 → 5以内分 を 5 サイクル試験する。⚠	①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。	○	—	
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	①接触抵抗: 70 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
	2	DIS-E-00005527	KIM JAEHYEON	KG.OKITA	20210615	
備考	1 > ①使用温度範囲は通電による温度上昇も含まれます。 ②コネクタ単体の温度範囲となります。 ③使用するケーブルメーカーの保証温度範囲内でご使用下さい。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	RI.TAKAYASU	20110908
				検図	YH.ENAMI	20110908
				担当	MT.ITANO	20110907
				製図	MT.ITANO	20110907
注	QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-125383-61-01		
<b>HRS</b>	製品規格表		製品名	TM21DP-TM-88P(61)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0222-2941-3-61	⚠ 1/1	